

（仮称）東麻布二丁目複合施設公共施設棟の愛称が 「飯倉の杜」（いいぐらのもり）に決定しました

港区では、令和9年5月のしゅん工を目指し、旧飯倉小学校跡地（東麻布2丁目）に、小規模多機能型居宅介護施設や区民協働スペースからなる施設「（仮称）東麻布二丁目複合施設公共施設棟」の整備を進めています。この施設が区民から親しまれ、愛される施設となるよう愛称を募集し、愛称を「飯倉の杜」（いいぐらのもり）に決定しました。

1 愛称に込めた思い

地域に馴染みのある「飯倉」の名称を継承しつつ、「杜」によって温かみのある空間を表現し、さまざまな人が集い、交流できる場所となるよう願いを込めています。

2 施設の概要

（1）所在地

東京都港区東麻布二丁目1番2号

（2）建物

地上2階、地下1階

木造一部鉄筋コンクリート造

（3）特徴

- ・区有施設として初となる木造建築物です。
- ・区と国産木材の活用促進に関する協定を締結している全国71の自治体から産出される木材を活用し、森林資源の循環利用を通じて、地球環境への配慮と自治体間連携の深化を図ります。



3 選考経過

（1）募集期間

令和8年5月1日（金曜）から5月31日（日曜）まで

（2）応募点数

258点

（3）選考方法

学識経験者（地域福祉、環境、コミュニティ分野を専門とする大学教授等）、地域の代表者（町会・自治会連合会長）、区職員から構成される「（仮称）東麻布二丁目複合施設公共施設棟愛称選考委員会」を設置し、選考を実施しました。

4 今後のスケジュール（予定）

令和8年9月 施設へ設置する案内板のデザイン化、製作開始

令和9年1月 案内板の施設への取り付け開始

5月 施設しゅん工

8月 施設開設、愛称採用者の開所式への招待